

令和6年度当初予算の概要

令和6年度は、物価高騰対策をはじめ、国の総合経済対策補正予算を活用した令和5年度補正予算と令和6年度当初予算を一体的に編成することとし、県民の皆さまに新たなビジョンの始動による期待感と、きめ細やかな対応による安心感を抱いていただけるよう各種施策を進めていきます。

新しい長崎県づくりのビジョン実現に向けた取り組み

- 「こども」「交流」「イノベーション」「食」の分野でビジョン実現に向けた特別事業を推進
- 従来の枠を超えて、複数の部局が連携・融合して1つのプロジェクトを構築
- 初年度である令和6年度は、施策を推進していくための基礎作り・土台作りを中心に展開

県総合計画の推進による各種課題へのきめ細やかな対応

- | | |
|------------------------------|----------------------------|
| 1 子どもが夢や希望を持って健やかに成長できる社会の実現 | 5 市町や民間団体、企業等との連携施策のさらなる推進 |
| 2 長崎県版デジタル社会の実現 | 6 力強い産業の振興 |
| 3 戦略的な情報発信・ブランディング | 7 安全安心な社会づくり・みんなで支え合う地域づくり |
| 4 各産業分野や地域で活躍する人材の確保・育成 | 8 ダイバーシティやSDGsの推進 |

令和5年度補正予算(経済対策)

482億円

重点支援地方交付金を活用した物価高騰対策や公共事業など国の補正予算への対応



令和6年度当初予算

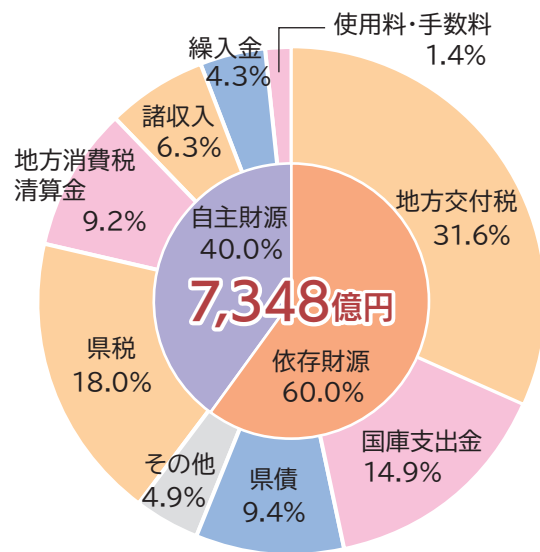
7,348億円

令和6年度において一体的に推進

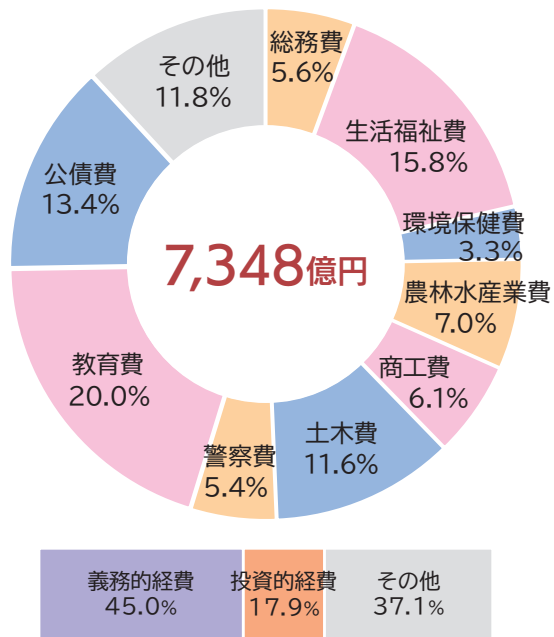
7,830億円

〈当初+補正(経済対策)〉

歳入

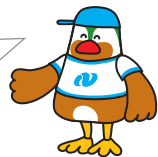


歳出



義務的経費…職員の給与や借金の返済など、その支出が義務付けられている経費
 投資的経費…施設や道路のように、将来に形を残すものに使う経費

次のページから主な取り組みを紹介するばい!



選ばれる「新しい長崎県」を目指して ～令和6年度当初予算～

県内外の多方面から選ばれる「新しい長崎県」の実現に向けて、さまざまな立場の皆さまが思いを一つにして、連携しながら取り組みを進めるための旗印となる「ビジョン」を策定するとともに、令和6年度の当初予算を編成しました。

新しい長崎県づくりのビジョン

未来大国

みんなで大きな夢を描こう



長崎県が県民の皆さまにとって誇りや未来への期待感を持たれ、国内のみならず世界に存在感を示している姿を「未来大国」と表現しています。「未来大国」の実現に向けて、「こども」「交流」「イノベーション」「食」の分野を中心に取り組みを進めていきます。

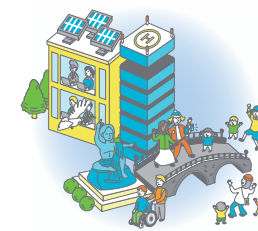


ビジョンの詳細はこちら

こども



交流



イノベーション



食



県民の皆さまが将来への不安や憂いを払拭し、本県への誇りや未来への期待感を抱きながら、大きな夢を描いていただける長崎県をつくっていききたいとの思いから、ビジョンを策定しました。

ビジョンの初年度となる令和6年度の当初予算は、ビジョンの始動による期待感と、県総合計画の推進による諸課題へのきめ細やかな対応で安心感を抱いていただける予算としました。

また、物価高騰などへの対応のため、令和5年度経済対策補正予算と令和6年度当初予算を一体的に編成し、県民生活の下支えと経済活性化のための施策を切れ目なく実施します。

これらの施策を着実に進め、全世代の方々が住み慣れた地域で生き生きと暮らすことができ、多方面の方々から選ばれる「新しい長崎県」の実現を目指してまいります。

みんなが「こうなったらいいな」と思う姿が「未来大国」です。みんなで一緒に大きな夢を描き、実現していきましょう。



長崎県知事 大石賢吾

各産業分野や地域で活躍する人材の確保・育成

外国人材の活用 2,922万円

IT関連や宿泊施設など各産業分野の人材ニーズに対応するため、外国人材活用に向けた受入体制の構築・強化を関係機関などと連携して実施します。



教員確保対策 5,959万円

優秀な人材確保によるより良い教育を実現するため、業務支援員の配置やデジタル採点システムの導入、モデル校における実践研究など、教員の業務負担軽減につながる取り組みを推進します。



市町や民間団体、企業等との連携施策のさらなる推進

空き家対策の加速化 2,520万円

市町が指定する「空家等管理活用支援法人」と連携して、空き家の相談対応や活用・管理の支援など、空き家対策を推進します。



安全安心な社会づくり・みんなで支え合う地域づくり

救急安心センター（#7119）の導入 2,600万円

急な病気やケガをしたときに、病院に行くべきか、救急車を呼ぶべきかなど、迷ったときの電話相談窓口を県内全ての市町と連携して導入します。



ダイバーシティやSDGsの推進

動物殺処分ゼロプロジェクト 5,547万円

人と動物が共生できる住みよい社会づくりの実現を目指し、動物殺処分ゼロに向け、収容数の削減や収容動物の譲渡推進などを進めます。



戦略的な情報発信・ブランディング

新たな「長崎ブランド」の構築・PR体制の強化 5,555万円

選ばれる「新しい長崎県」の実現に向けて、総合的なイメージ向上につながる「長崎ブランド」の構築や戦略的な情報発信に取り組みます。



力強い産業の振興

上場に向けたチャレンジの支援 1,319万円

上場企業の早期輩出を図り、若者の雇用の場の創出などの経済活性化につながるため、ノウハウを学びあう場の提供や専門家による集中指導などを実施します。



農業デジタル化の促進 9,244万円

「快適でもうかる農業」を実現し、多様な人材の定着・活躍を図るため、デジタル指導の体制整備から人材育成、技術導入支援を一貫して実施します。



養殖業における新技術の開発・導入 6,046万円

赤潮などの自然災害対策や新魚種の導入など、養殖業における課題解決に向けて、民間のアイデアを活用しながら技術開発・実証を促進します。



インバウンド受入環境整備・海外向けプロモーション 1億1,232万円

インバウンド（訪日外国人旅行）の誘客拡大を図るため、市場の特性に応じた情報発信や飲食店の多言語対応などの受入環境整備を支援します。



ビジョン実現に向けた主な取り組み

こども分野

こども場所等官民連携プロジェクト 2,800万円

こどもが主役の「こども場所」の充実に向けた全体構想の策定や民間団体との連携推進に向けた体制整備を行います。



交流分野

マニアが集う長崎プロジェクト 3,630万円

県内各地にさまざまなジャンルの聖地・拠点を創出し、多くのマニア（愛好家）の誘客を図るため、市町や民間団体、企業などと連携して、潜在するコンテンツの掘り起こし・磨き上げや情報発信、受入環境の整備を促進します。



イノベーション分野

空飛ぶ未来を拓くドローンワールドプロジェクト 7,098万円

本県がドローン活用先進地になることを目指し、ドローン事業者を紹介する専用サイトの設置、オペレーター育成支援、技術実証などを行います。



食分野

長崎・食の賑わい創出プロジェクト 4,189万円

長崎の美味しい食を買える・味わえる・体験できる拠点を創出するため、先進事例調査やエリア検証などを行い、食の賑わいの場の目指す姿と実現に向けたロードマップを策定します。



総合計画推進に向けた主な取り組み

子どもが夢や希望を持って健やかに成長できる社会の実現

保育士等の処遇改善の支援 2億1,761万円

質の高い幼児教育・保育の確保などに向けて、園内研修などの実施を要件とした本県独自の保育士等処遇改善支援制度を創設します。



児童生徒の多様な学びの場や居場所の確保 3,334万円

小・中学校で自分のクラスに入りづらいなどの児童・生徒を支援する「校内教育支援センター」の設置を促進するとともに、民間など学校外の相談・支援機関との連携を強化します。



長崎県版デジタル社会の実現

長崎県遠隔教育センター（仮称）の開設準備 2,055万円

離島などの小規模高校の生徒を中心に多様な学びを提供するため、令和7年度のセンターの開設に向けた準備を進めます。



介護分野のデジタル化支援 3億1,558万円

介護現場における職員の負担軽減と介護の質の向上を図るため、見守りセンサーや移乗支援機器、音声入力ソフトなど、業務改善につながるテクノロジーの導入・活用を支援します。

